子どもの援助者のための「怒り・落ち込み」と上手につきあう方法＜中級＞

～怒りが悲しみに、落ち込みが落ち着きに！

講座№16311

子ども・専門講座11

***「学校心理士」単位認定講座申請予定***

***「学校心理士」単位認定講座申請予定***

**期　　日：２０１７年　３月２５日（土）・２６日（日）**

**定　　員：５０名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受講対象：子どもの教育や支援・福祉・医療の関係者・教育関係を志望する大学生や大学院生など**

**受 講 料：１８,０００円**（税込み）　　　※昼食は各自お取り願います

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団**

**会　　場：明治安田こころの健康財団**  **８階講義室**※詳細地図は受講証に添付いたします

**東京都豊島区高田３－１９－１０　　 TEL ０３-３９８６-７０２１**

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車、徒歩約７分

**子どもの育ちを支援する、教師・スクールカウンセラー・相談員のみなさん！子どもや自分自身の怒りや落ち込みにどう対応してよいか、困ったことはありませんか？**

**今回の研修では、「怒り」「落ち込み」の基盤にあるビリーフや不安、怒り、落ち込みをめぐる悪循環について、そして悪循環を修正する方法について学びます。**

**まず「子どもの怒り」への対応について学びます。子どもの怒りのメカニズムと怒りのコントロールについての理論を学び、怒りをコントロールできない子どもへの対応について、事例を通して、実践的・体験的に学びます。**

**次に「自分の怒りや落ち込み」の理解と対応について、論理療法（認知行動療法）を参考に、学びます。自分のビリーフを理解して、点検することで、怒る自分や落ち込む自分を受け入れ、つきあうのがずっと楽になります。演習を通して、自分のビリーフの検討と修正について焦点をあてます。**

**今回も、一昨年実施した講座のアドバンスコースとして企画しました。「子どもの感情の育ち」についての新しいモデルを構築された大河原美以先生と「論理療法（認知行動療法）」に熟達したカウンセラーである家近早苗先生をお迎えして、３人で行うワークショップです。「笑いと涙」ありの二日間にしたいと思っています。「中級」の講座ですので、参考書、「子どもの感情コントロールと心理臨床」（大河原美以著、日本評論社）、「やわらかに生きる－論理療法と吃音に学ぶ」（石隈利紀著、金子書房）を読んで参加していただけることをすすめます。**

**【東京成徳大学教授・筑波大学特命教授　　 石隈　利紀 】**

**【 筑波大学大学院人間系教授　石隈　利紀 】**

【**プログラム**】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日 程 | 時 　間 | 内 　容 ・ 講 　師　　（敬称略） |
| ３  月  ２５  日  （土） | **１０：３０～１２：３０** | ● **感情コントロールの力はどのようにして育つのか**  ＊**大河原　美以（東京学芸大学教授）**  **「負情動を抱える力の育ちのプロセス」**  **実践に役立つ理論を学ぼう** |
| ***１２：３０～１３：３０*** | ***昼　　　食　（各自でおとりください）*** |
| **１３：３０～１６：３０** | **「援助の方法論」**  **「事例を通して」**  **事例を通して実践につなげる力を養おう** |
| ３  月  ２６  日  （日） | **１０：３０～１２：３０** | ● **援助者として自分の怒り・落ち込みとつきあう方法**  ＊**石隈　利紀（東京成徳大学教授）**  ＊**家近　早苗（大阪教育大学教授）**  **「怒った時が宝探しのチャンス！～怒りとつきあう『論理療法』を学ぶ」**  **「怒り」の基盤になるビリーフや不安・怒りをめぐる悪循環を知ろう** |
| ***１２：３０～１３：３０*** | ***昼　　　食　（各自でおとりください）*** |
| **１３：３０～１６：３０** | **「演習（個人・グループワーク）」**  **演習を通して自分のビリーフを探そう**  **演習を通して自分のビリーフを柔軟にしよう** |

※時間割・テーマ等については、多少内容が異なる場合があることをお含みおきください。